

第 1 号議案

笠松町公共施設巡回町民バス「11.円城寺（米野高瀬ゆき）」
バス停移設に伴う、路線の変更について

笠松町公共施設巡回町民バス「11.円城寺（米野高瀬ゆき）」バス停を（資料
1）のとおり東へ 90m 程度移設し、路線変更を行うものとする。

平成 29 年 8 月 8 日 提出

笠松町地域公共交通会議
主宰者 笠松町長 広江正明

○提案理由

笠松町公共施設巡回町民バスの「11.円城寺（米野高瀬ゆき）」バス停について、かねてより堤防上道路である町道米野円城寺 1 号線を外れ国道 22 号線ガード下を通行する現行路線は、道路幅が狭くクラック走行しなければならず安全面、時間面で懸念が生じていた。

そこで、町道米野円城寺 1 号線上にバス停を移設し、路線変更を行うことにより、堤防上道路を外れることなくスムーズな運行を可能とするため。

○安全面について

ゼブラゾーン内へバス専用レーンを設ける

ゼブラゾーンへ一般車両が進入することの無いよう、バス停西側へポストコーンを設置する

○運行開始日時

平成 29 年 10 月 1 日（日）から

○その他

「11.円城寺（下門間ゆき）」は従前通りとする